

日本医師会 ドクターサポートセンターからの報告

公益社団法人日本医師会
常任理事 松岡 かおり



「ドクターサポートセンター」について

平成18年度～

女性医師支援センター事業

（厚生労働省医政局医事課）

- ① 女性医師バンク事業
- ② 再就業講習会事業
- ③ 調査事業
- ④ その他

令和7年度～

医師偏在是正に向けた 広域マッチング事業

（厚生労働省医政局地域医療計画課）

- ① 広域マッチング事業
- ② 全国医師マッチング支援委員会(プ)
- ③ 都道府県単位ドクターバンクとの連携
- ④ その他

日本医師会ドクターバンク

（その他）・女性医師支援・ドクターバンク連携ブロック会議
・ドクターサポートセンター事業運営委員会（令和8年度～）・広報活動等

女性医師支援センター事業

① 女性医師バンクについて

女性医師バンクについて

- ☆ 平成19年1月30日開設の職業紹介事業
- ☆ 求人・求職 紹介から成立まで利用料はすべて無料
- ☆ 女性・男性問わずすべての医師が利用可能
- ☆ 医師会員・非会員問わず利用可能
- ☆ 日本全国、専任コーディネーターによるマッチング
- ☆ 都道府県医師会ドクターバンクとの連携（愛知/岐阜/沖縄）
- ☆ ハローワークとの連携

女性医師バンク 実績報告（有効求人数 有効求職者数 就業成立数）令和7年9月末時点

■有効求人数 （月末時点で「募集中」登録されている数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
令和5年度	2115	2076	2099	2009	1935	1906	1927	1909	1966	1976	2066	2199	-	2015.3
令和6年度	2172	2116	2113	2071	1990	1919	1957	1929	1834	1936	1872	2218	-	2010.6
令和7年度	2346	2396	2419	2418	2441	2335								2394.8
昨対	108%	113%	114%	117%	123%	122%								119%

■有効求職者数 （月末時点で「求職中」登録されている数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
令和5年度	419	438	453	477	453	421	419	393	418	426	436	445	-	433.2
令和6年度	453	469	467	503	505	511	519	533	506	550	584	607	-	517.3
令和7年度	610	623	675	652	643	632								640.0
昨対	135%	133%	145%	130%	127%	124%								124%

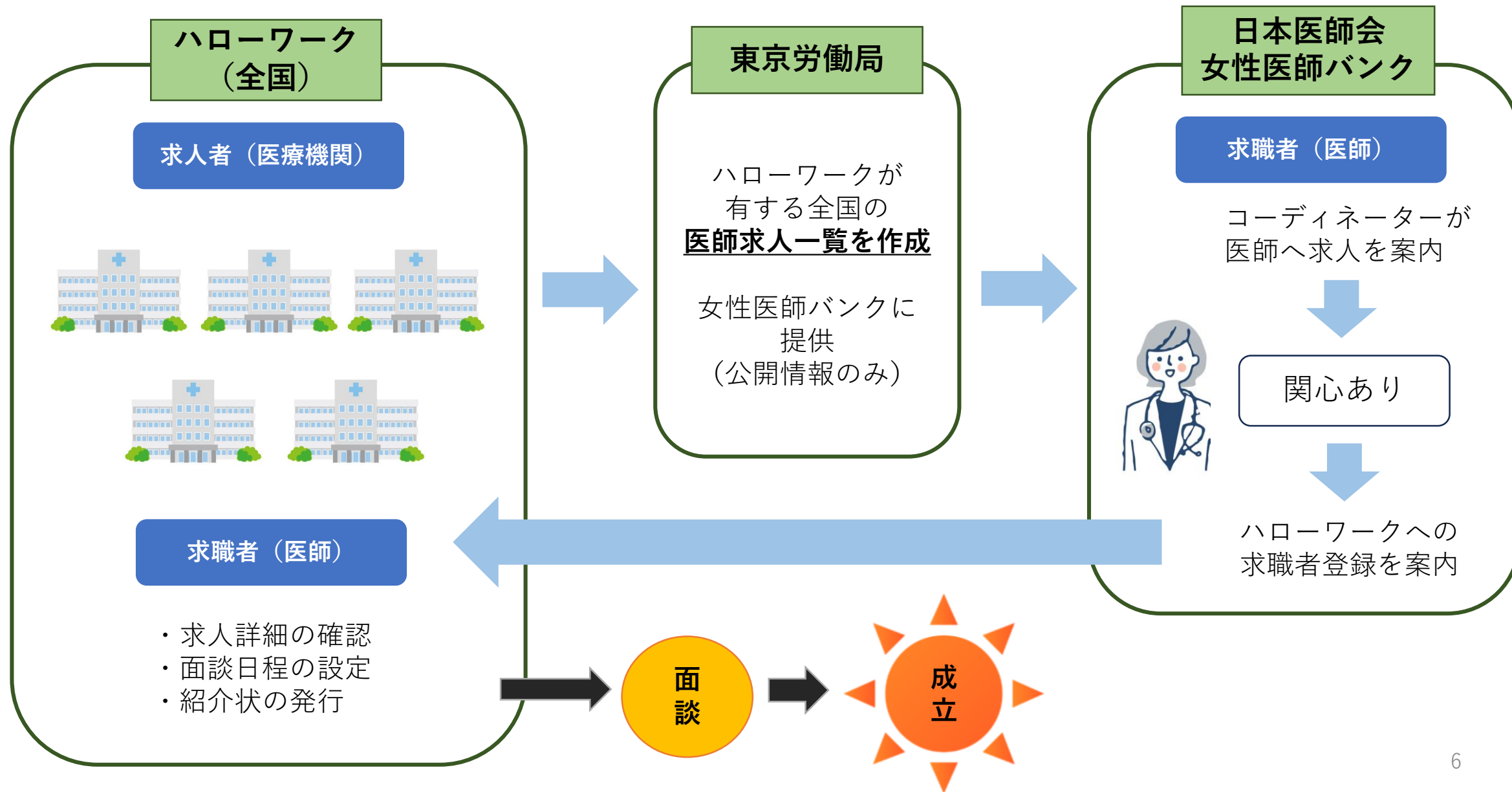
■就業成立数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
令和5年度	28	23	31	25	23	26	33	19	17	22	15	34	296	24.7
令和6年度	22	19	18	19	13	16	16	14	24	16	21	27	225	18.8
令和7年度	25	16	28	32	16	13							130	21.7
昨対	114%	84%	156%	168%	123%	81%								116%

ハローワークとの連携

提供求人数：平均86件/月

紹介数6件 成立数0件 （令和7年9月末時点）



女性医師支援センター事業

② 再就業講習会事業について

医学生、研修医等をサポートするための会

令和7年度(9月末日現在) 申請:57件(医師会: 27件 医学会・医会: 30件)

令和6年度実績:77件 (医師会: 32件 医学会・医会: 45件)

目的: 医学生や研修医等、若い世代の方たちに男女共同参画やワークライフバランスについて啓発を行い、女性医師のキャリア形成・継続を支援することを目的とし、男女共同参画やワークライフバランスについての講習会や座談会を開催していただく。

対象: 都道府県医師会、医学会分科会、医会

助成: 費用の一部(年度内に上限20万円)を負担する。

女性医師等の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会

令和7年度(9月末日現在) 申請:5件

令和6年度実績:10件

目的: 女性医師等の就業上の問題点などを明らかにするとともに、柔軟な勤務形態の促進やライフイベントとキャリアの両立についての啓発を行う。

対象: 都道府県医師会

助成: 費用の一部(上限20万円)を負担する。

地域における女性医師等支援のための会

令和7年度(9月末日現在) 申請:13件

令和6年度実績:20件

目的 : 女性医師支援活動や就業支援(女性医師バンク)の普及推進に向けて、各地でのディスカッションをする。

※ 医師会<組織>主導で開催。

対象 : 都道府県医師会または郡市区医師会(都道府県医師会がとりまとめて申請)

助成 : 参加者1名につき3,000円(税込)かつ最大25名分(75,000円)を負担する。

医師会主催の研修会等への託児サービス併設費用補助事業

令和7年度(9月末日現在)申請:0件 ※12月・翌年3月 申請締切

令和6年度実績:22件

目的 : 勤務継続及び復職の支援を行う観点から、育児中の医師に対して学習機会を確保するため、各地の医師会が主催する女性医師等の就業を支援することについて効果のある研修会等に託児サービスを併設するための費用補助を行う。

対象 : 都道府県医師会または郡市区医師会(都道府県医師会がとりまとめて申請)

助成 : 1都道府県医師会(上限30万円)を負担する。ただし、政令指定都市には加算あり。

女性医師支援センター事業

③ 調査事業について

令和7年度女性医師シニア医師の活躍に向けた病院・有床診療所調査

目的： 医師不足・偏在の解決に向けた示唆を得るため、病院および有床診療所における女性医師・シニア医師の雇用実態や労務管理面での工夫、今後の課題を明らかにする

実施期間： 令和7年8月下旬～9月26日
＊10月17日まで回答期間を延期

対象： 全国の病院および有床診療所の施設長・病院等管理者

女性医師支援センター事業

④ その他、広報活動等

医師の多様な働き方を支えるハンドブック



医師が社会人として働くうえでの基礎知識、出産・育児に関して直面する課題、それを支える制度などの必要な情報を取りまとめ、2021年度より制作しており、医学生、研修医など若手医師をはじめ、多くの医師に活用いただいています。

目次

第1章 社会人として働くうえでの基本的な知識

第2章 勤務医として働くうえでの必要な知識

第3章 出産・育児期の課題とその支援

*** 法令などの変更があった場合、年度ごとに該当箇所のみ編集、修正を行っています。**

今年度は4月1日より創設された出生後休業支援給付金、育児時短就業給付金について追記をし、表などの差替えを行いました。

ドクターサポートセンター(女性医師支援部門)のホームページ (<https://www.med.or.jp/joseiishi/>) からダウンロードできます。

令和7年度 女性医師バンク 広報活動（学会総会ブース出展等）

	会期	総会名	開催地
1	4/11（金）～13（日）	第65回 日本呼吸器学会学術講演会	東京国際フォーラム
2	4/24（木）～26（土）	第111回 日本消化器病学会総会	京王プラザホテル
3	5/29（木）～6/1（日）	第124回 日本皮膚科学会総会	パシフィコ横浜
4	6/5（木）～7（土）	第98回 日本内分泌学会学術総会	幕張メッセ
5	7/10（木）～12（土）	第33回 日本乳癌学会学術総会	京王プラザホテル



【配布物】

- ・女性医師バンクパンフレット
- ・医師の多様な働き方を支えるハンドブック
- ・グッズ（ボールペン）



再掲

「ドクターサポートセンター」について

平成18年度～

女性医師支援センター事業

（厚生労働省医政局医事課）

+

令和7年度～

医師偏在是正に向けた 広域マッチング事業

（厚生労働省医政局地域医療計画課）

① 女性医師バンク事業

② 再就業講習会事業

③ 調査事業

④ その他

① 広域マッチング事業

② 全国医師マッチング支援委員会(プ)

③ 都道府県単位ドクターバンクとの連携

④ その他

日本医師会ドクターバンク

（その他）・女性医師支援・ドクターバンク連携ブロック会議
・ドクターサポートセンター事業運営委員会（令和8年度～）・広報活動等

医師偏在是正に向けた広域マッチング事業
ドクターバンク事業について

医師偏在の是正に向けた総合的な対策パッケージ（概要）

【総合的な対策パッケージの具体的な取組】

若手

医師養成過程を通じた取組

<医学部定員・地域枠>

- ・医学部臨時定員について、医師の偏在対策に資するよう、都道府県等の意見を十分に聞きながら、必要な対応を進める
- ・医学部臨時定員の適正化を行う医師多数県において、大学による**恒久定員内の地域枠設置等**への支援を行う
- ・今後の医師の需給状況を踏まえつつ、2027年度以降の医学部定員の適正化の検討を速やかに行う

<臨床研修>

- ・**広域連携型プログラム**※の制度化に向けて令和8年度から開始できるよう準備
- ※ 医師少数県等で24週以上の研修を実施

<全国的なマッチング機能の支援、リカレント教育の支援>

- ・医師の掘り起こし、マッチング等の**全国的なマッチング支援**、総合的な診療能力を学び直すための**リカレント教育**を推進
- ・**<都道府県と大学病院等との連携パートナーシップ協定>**
- ・都道府県と大学病院等で医師派遣・配置、医学部地域枠、寄附講座等に関する**連携パートナーシップ協定の締結**を推進

<医師少数区域等での勤務経験を求める管理者要件の対象医療機関の拡大等>

- ・対象医療機関に**公的医療機関及び国立病院機構・地域医療機能推進機構・労働者健康安全機構の病院**を追加
- ・勤務経験期間を6か月以上から**1年以上に延長**。施行に当たって柔軟な対応を実施

<外来医師過多区域における新規開業希望者への地域で必要な医療機能の要請等>

- ・都道府県から外来医師過多区域の新規開業希望者に対し、開業6か月前に提供予定の医療機能等の届出を求め、協議の場への参加、地域で不足する医療や医師不足地域での医療の提供の要請を可能とする
- ・要請に従わない医療機関への医療審議会での理由等の説明の求めや勧告・公表、保険医療機関の指定期間の6年から3年等への短縮

<保険医療機関の管理者要件>

- ・保険医療機関に管理者を設け、2年の臨床研修及び保険医療機関(病院に限る)において3年等**保険診療に従事したことを要件とし、責務を課す**

中堅・シニア世代

医師確保計画の実効性の確保

<重点医師偏在対策支援区域>

- ・今後も定住人口が見込まれるが人口減少より医療機関の減少スピードが速い地域等を「**重点医師偏在対策支援区域**」と設定し、**優先的・重点的に対策を進める**
- ・重点区域は、厚労省の示す候補区域を参考としつつ、都道府県が可住地面積あたり医師数、アクセス、人口動態等を考慮し、地域医療対策協議会・保険者協議会で協議の上で選定（市区町村単位・地区単位等を含む）
- ・**<医師偏在是正プラン>**
- ・医師確保計画の中で「**医師偏在是正プラン**」を策定。地对協・保険者協議会で協議の上、重点区域、支援対象医療機関、必要な医師数、取組等を定める
- ※ 医師偏在指標について、令和9年度からの次期医師確保計画に向けて必要な見直しを検討

地域偏在対策における経済的インセンティブ等

<経済的インセンティブ>

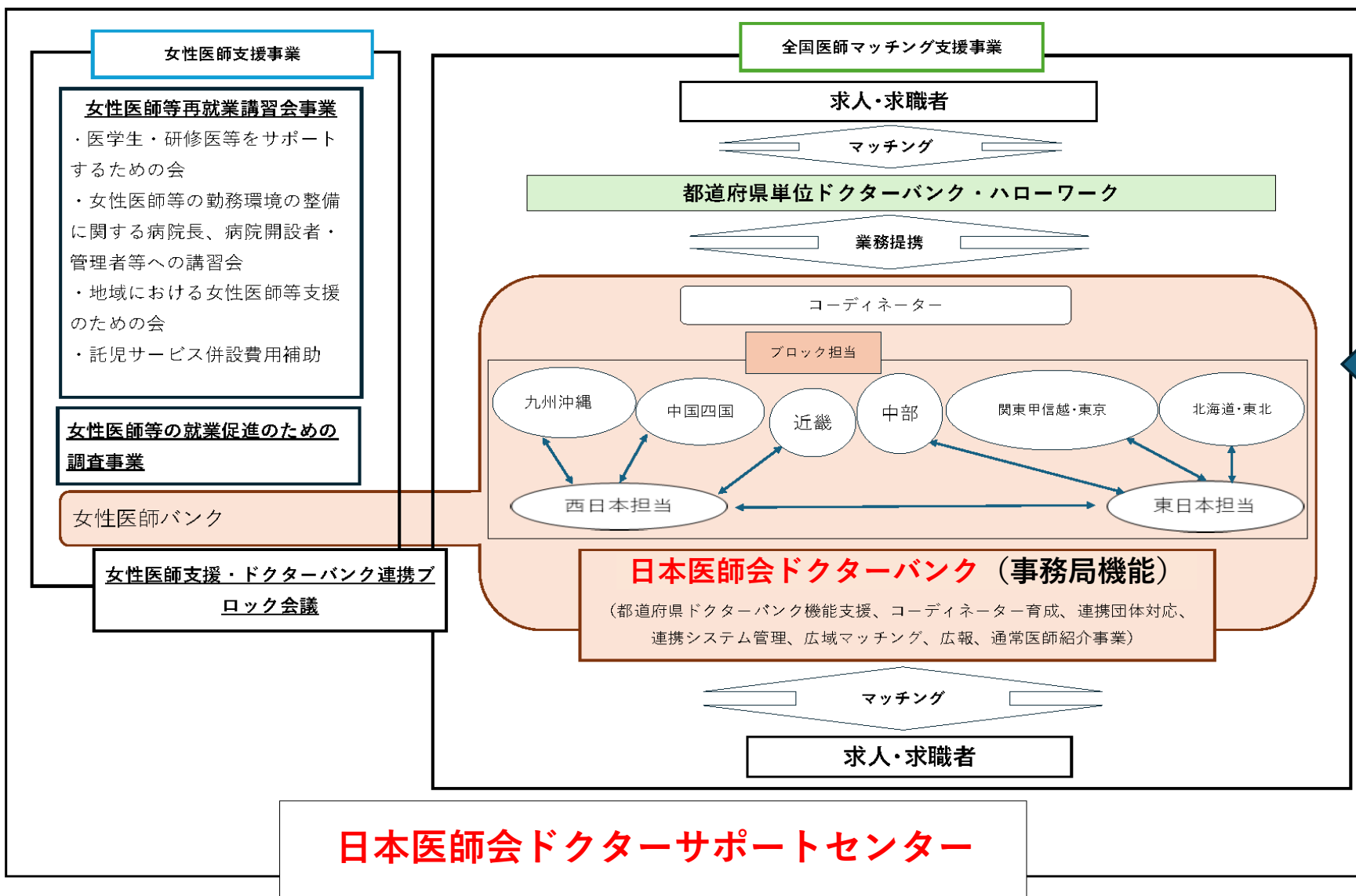
- ・令和8年度予算編成過程で**重点区域における以下のような支援**について検討
 - ・診療所の承継・開業・地域定着支援（緊急的に先行して実施）
 - ・派遣医師・従事医師への**手当増額**（保険者から広く負担を求め、給付費の中で一体的に捉える。保険者による効果等の確認）
 - ・医師の勤務・生活環境改善、派遣元医療機関へ支援
- ※ これらの支援については事業費総額等の範囲内で支援
- ・**医師偏在への配慮を図る観点から、診療報酬の対応**を検討

地域の医療機関の支え合いの仕組み

地域の医療機関の支え合いの仕組み

- ・必要とされる分野が若手医師から選ばれるための環境づくり等、処遇改善に向けた必要な支援を実施
- ・外科医師が比較的長時間の労働に従事している等の業務負担への配慮・支援等の観点での手厚い評価について必要な議論を行う

事業マップ



・ドクターバンク事業については、日本医師会女性医師バンクの系譜を継いだ日本医師会ドクターバンク（仮称）が、女性医師バンク登録の医師・医療施設と医師偏在目的のそれらを合わせ拡充した運営を行います。

・都道府県単位のドクターバンクと業務提携することで、全国ネットワークを構築し、日本医師会女性医師バンクが積み上げてきたスキルを活用することで、バンク事業の発展を図ります。

・医師偏在情報については、ドクターバンクの有無に関係なく、都道府県医師会のご支援をいただき、全国の当該情報の共有を図ります。

- ☆ 令和7年4月に「医師偏在是正に向けた広域マッチング事業」を厚生労働省より受託
- ☆ 「日本医師会女性医師バンク」と一体化して運営
令和7年11月1日、「日本医師会ドクターバンク」に名称を変更
- ☆ 地域ドクターバンク※とのネットワーク化
同意を前提として「求人情報、求職情報」、
地域の具体的な「医師偏在等情報」を全国規模で共有

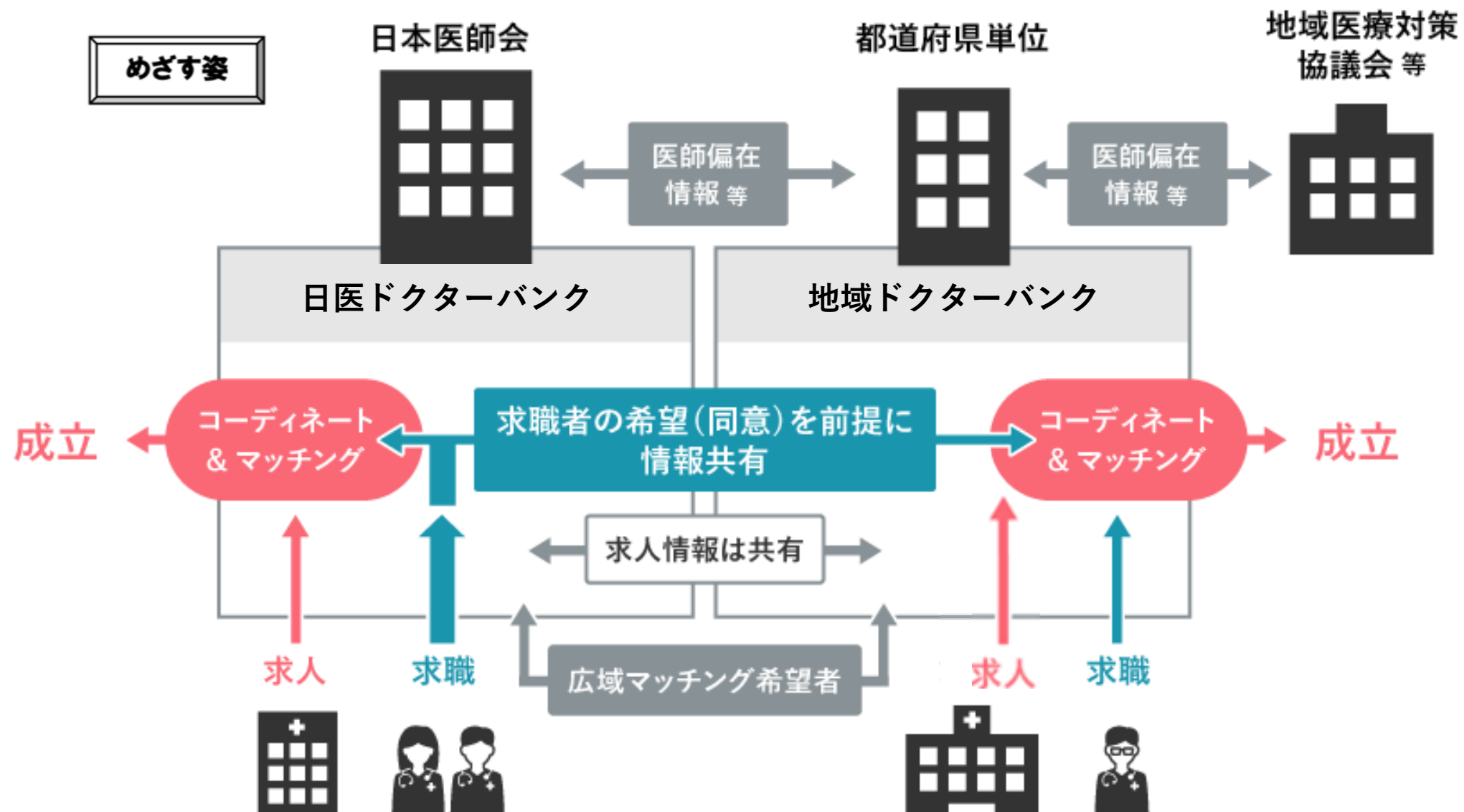
※ 地域ドクターバンク：都道府県単位で設置されたドクターバンク

日本医師会ドクターバンク

検索



日本医師会ドクターバンクについて



広報戦略(案)について

名称変更することでインパクトを与えるとともに民間(大手広告代理店)を活用したより実効性のある広報活動で認知度向上を目指す

名称変更(11/1実施済み)



公益社団法人 日本医師会

女性医師支援センター

日本医師会 女性医師バンク

から

日本医師会ドクターサポートセンター

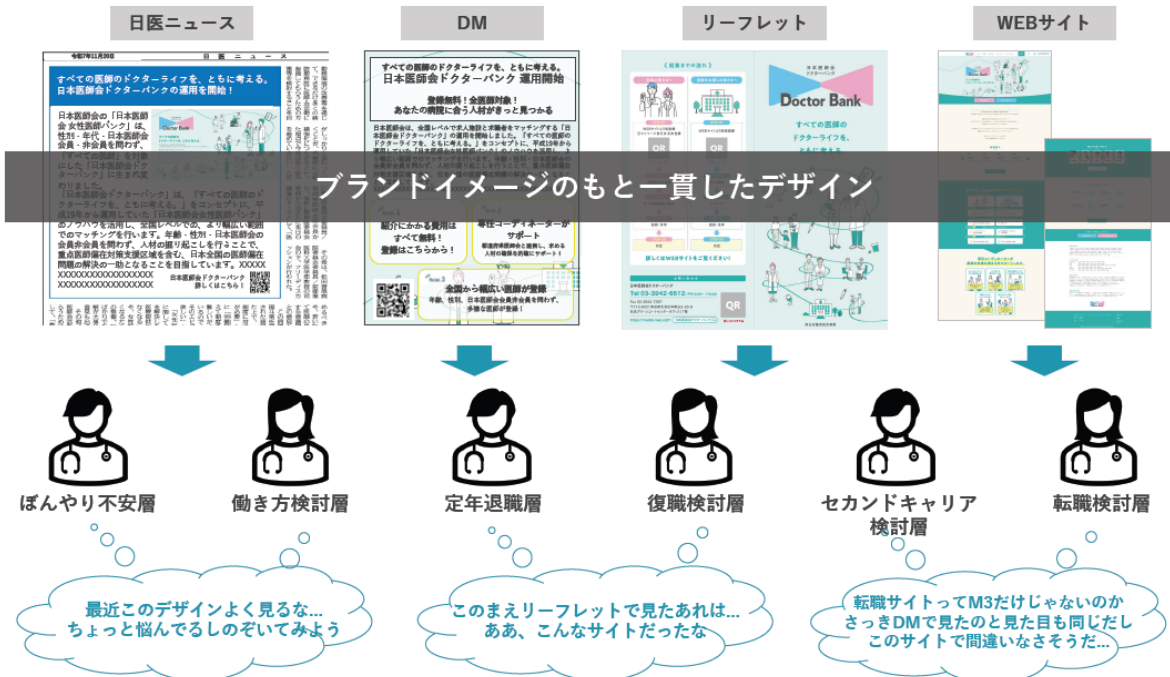


日本医師会
ドクターバンク

【従来との違い】単なる広告展開ではなくブランディングを行う

各種ツールやクリエイティブの考え方

様々な悩みを抱えた医師たちは、それぞれ異なるフェーズでいろんな
タッチポイントで接触するため「共通の顔つき」で刷り込むことが大事



【参考】

一貫したデザインのイメージ
(Webサイトのトップページを想定)

(参考) 7月31日にフロントページ (暫定版) を公開済み



このたび、日本医師会は厚生労働省より「医師偏在是正に向けた広域マッチング事業」を受託いたしました。

本事業は、全国的に、中堅・シニア世代等の医師を対象として、医師不足地域での医療に関心・希望を有する医師の掘り起こしやキャリアコンサルティングを行い、必要に応じてリカレント教育や現場体験につなぎ、医師不足地域の医療機関とのマッチング、その後の定着支援等を行うものです。

現在、事業運営について準備を進めているため、求職者・求人施設様の登録を、暫定的に日本医師会女性医師バンクの登録様式にて受け付ける(※)ことといたします。

主に、医師不足地域での勤務をご検討中の医師や、医師不足地域において広く求人をご検討中の医療施設の皆様のご登録をよろしくお願い致します。

公益社団法人日本医師会

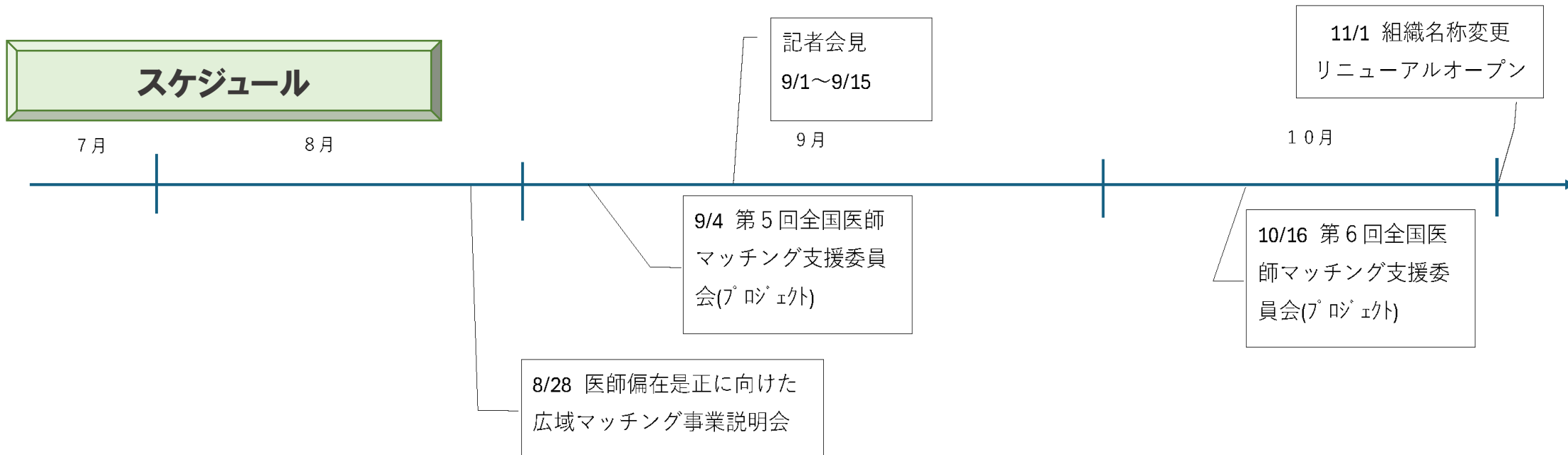
医師のための無料求人紹介・相談窓口

受け付けはこちら



※本事業の運営は日本医師会女性医師バンクが行っております。

スケジュール



地域ドクターバンクと業務提携の個別打ち合わせ

4 7 都道府県単位の業務提携ネットワーク構築

女性医師支援・ドクターバンク連携ブロック会議

検討予定（実施時期未定）

- ・リカレント教育機関との連携
- ・紹介事業関連団体との連携（地域医療振興協会、NPO法人等）

※全国医師マッチング支援委員会(プロジェクト)

「医師偏在是正に向けた広域マッチング事業」の実施者指定を受け、本事業の運営方針や運営体制に必要な詳細を検討するため、期間限定で立ち上げられたプロジェクト委員会。

メンバー：日医役員3名、都道府県医師会より9名の合計12名で構成

女性医師支援・ドクターバンク連携 ブロック会議 日程

- | | | | |
|---|-------------------|---|-------------|
| ☆ | 九州ブロック（沖縄県） |  | 9月13日（土） |
| ☆ | 近畿ブロック（和歌山県） |  | 10月11日（土） |
| ☆ | 北海道・東北ブロック（宮城県） |  | 10月18日（土） |
| ☆ | 関東甲信越・東京ブロック（長野県） |  | 10月25日（土） |
| ☆ | 中国・四国ブロック（山口県） |  | 11月 3日（祝・月） |
| ☆ | 中部ブロック（愛知県） |  | 11月16日（日） |



日本医師会公式SNS等のご紹介
フォローをお願いします！



公式YouTubeチャンネル



LINE公式アカウント



ドクターサポートセンター
女性医師支援事業
Webサイト



ドクターバンク
Webサイト

ご清聴ありがとうございました



本日提示したアンケート調査等資料は
ドクターサポートセンターHPの「各種資料」でご覧いただけます。

<https://www.med.or.jp/joseiishi/article022.html>

